

科目名	書道			担当教官	寺坂文和		
学年	2年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	1
分野	一般	授業形式	実技	科目番号	08G02_20150		
学習目標	これまでの学習内容と関連づけながら、表現と鑑賞の能力を育てるとともに、古典の臨書と創作を通して、書の美への探求がより充実、深化したものとなるようにする。						
進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・表現の学習では、実技を通して臨書と創作をする。 ・多様な書の美への関心と鑑賞の必要性を理解させ、美を追求する姿勢を確立させる。 						
履修要件							
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1.書の美を求めて(1) 2.篆書の学習(1) さまざまな篆書 3.石鼓文の鑑賞と臨書(2) 4.金文の鑑賞と臨書(2) 5.隸書の学習(1) さまざまな隸書 6.隸書の特徴(1) 7.曹全碑の鑑賞と臨書(2) 8.行草書の学習(4) 風信帖の鑑賞と臨書 9.行書の創作(3) 10.楷書の学習(4) 整斉の美と均衡の美 11.仮名の書の学習(2) 種類、特徴 12.漢字仮名交じりの書の学習(1) 13.書体の趣を生かした表現の工夫(2) 14.古名跡を応用しての表現(2) 15.全体構成の工夫(2)			書が求める美とは何かを考える A3:1 特徴を確かめ、その特性を確認する A3:1 それぞれの特徴を確かめ、表現へ結びつけるようにする A3:2 特徴を確かめ、表現へ結びつけるようにする A3:2 特徴を確かめ、その特性を確認する A3:2 漢字は力強く、仮名は優美さを特徴としているので、この両者を調和させて美しく表現できるよう工夫する。各自が意図した表現に近づけるようにする。 B2:1			
評価方法	毎時間、清書作品を提出させ、学習到達度評価を行うとともに、授業態度等も加味した総合評価を行う。						
関連科目							
教材	教科書：今井凌雪著「新編 書道Ⅱ」 教育出版						
備考							